



学校のめあて

心豊かで
たくましく
いつも進んで学ぶ子

TEL 25-4450 [http:// www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/](http://www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/)

一年生を迎える会がありました

1年生が入学してから1ヶ月が過ぎようとしています。この間に授業や給食も始まり、1年生の子供たちも少しずつ学校生活に慣れてきたようです。30日(木)には、午前中に体育館で1年生を迎える会が行われました。

最初に、1年生の子供たちは、音楽に合わせて担任と入場しました。そして、会の中で1年生に歓迎のプレゼントや歌が贈られ、心温まる会になりました。会の中で子供たちに話した内容を紹介します。



60名の1年生の皆さん、今日は、北小のお兄さん、お姉さんがみなさんのために迎える会を開いてくれました。みなさんが入学して今日で16回登校しました。13日から給食が始まりました。また、ひらがなや数字の学習も毎日やっていますね。少しずつ学校の生活に慣れていってください。先ほど、2年生から朝顔の種、6年生からは、校歌のカードのプレゼントがありました。校歌のカードは3年生から6年生の人が協力して作りました。そして歓迎の歌として校歌の発表がありました。北小の校歌は、1年生のみなさんがこれから6年間ずっと歌っていくものですので、プレゼントの校歌のカードを使って早く覚えてください。

さて、2年生から6年生のみなさん、今日は「一年生を迎える会」のためにいろいろ準備をしてくれてありがとうございました。とても心温まる会になりました。2年生から6年生のみなさんは1年生の立派なお兄さん、お姉さんです。1年生はまだ入学したばかりで分からないことがたくさんあります。1年生に優しく接していろいろなことを教えてあげてください。また、学校だけでなく登下校等で1年生が困っていたら、進んで助けてあげてください。特に6年生は北小の代表として、1年生が憧れる最上級生として学校をリードしていってください。学級委員会のみなさん、今日は会の準備や司会進行などの仕事お世話になりました。忙しい中での練習は大変だったと思いますが、しっかり行うことができました。とても頑張りました。

最後に1年生のみなさんはすてきなお兄さん、お姉さんのいる北小の仲間になりました。これから毎日、楽しく元気に過ごしてください。そして、1年生から6年生のみんなで力を合わせて明るく優しさと笑顔がいっぱいあふれる北小学校にしていきたいと思います。

今年頑張っしてほしいこと

始業式で子供たちに話したことを紹介します。

まず、子供たちみんなの笑顔があふれる北小学校をみんなで作っていきましょう。そのためには、大切な事が二つあり、一つは「なりたい自分をみつけ、それに向かって頑張る」ということです。なりたい姿を自分で考え、自分で決めて行動できるようにしていきましょう。

二つ目は、様々なことにチャレンジしていく上で「勇気を持ち、一歩踏み出していく」ということです。考えているだけでなく勇気を持ち行動に移していきましょうということです。

さらに、健康と安全に注意をはらい今年一年頑張っしてほしいと思います。

〈北小学校では次の4点に力を入れています〉

1 人とつながるために、自分から進んであいさつをする。



多くの子供たちが自分から進んであいさつができるようになっていきました。その調子で全員ができるように頑張っしてほしいと思います。今年も校長は、毎朝、児童玄関で396名の人に声を掛けていきますが、おたがいにしっかりあいさつができるとよいと思います。

2 健康を保つために、規則正しい生活を送る。



早寝早起き朝ご飯などの規則正しい生活を送ることは、引き続き頑張っていきましょう。特に学年が上がるにつれて寝る時刻が遅くなっている人がいますので、その人は早く寝られるように心がけもらいたいと思います。そして、十分睡眠時間をとるようにしてもらいたいと思います。

3 なりたい自分を見つけるために、自分の考えたことや思った事を多くの仲間と交流し自分の考えを深める。



学習面でがんばってもらいたいこととして、自分の考えを進んで発表するように話しました。今年度は、学習の中に子供たちの学び合いを今まで以上に取り入れていれ、考えの交流を通して子供たち自身の考えが深まるようにしていきたいと思います。

4 学習を深めるために、自主学習を行うなど家庭学習を工夫する。



家庭学習については、宿題だけでなく、自分で考えて自主学習や読書をしたり、さらには縄跳びなどの運動をしたりするなど、工夫をして取り組んでほしいと思います。出された課題をやる宿題から自分で考えて取り組む宿題にしていきたいと思います。特に、家庭での読書が課題になっていますので、図書室で本をたくさん借りて、家庭でたくさん読書をしてもらいたいと思います。